

平成30年度ゆめの森こども園自己評価表

- A たいへんよい
- B よい
- C 一部検討を要する
- D 改善を要する

平成30年6月公表

項目	内容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・2週間を目安にフロアで目標を立てて、保育をしている。 ・職員会議では、全職員が同じ対応を取れるよう共通理解を図る。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・子どもの日々の生活を見守りながら、教具の入れ替えや配置換えを行う。 ・振り返りボードや利用者調査の反省を活かし、保育に反映できるようにする。(振り返りボードに関しては、ただチェックするだけになっているため、意味のあるものしていく必要がある。)
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助、支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ(ディリープログラム)は現行でよいか。		○			・園外活動は、前もって計画を立てるようにしていく。(次年度課題)
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・3大行事(まつり・ピック・発表会)に関しては、行事後に保護者と職員から意見をもらっている。計画時にその意見を参考に、委員が話し合いを行い計画を立てている。行事後には、反省もしっかり行い次年度に繋げられるようにしている。
	(2) 行事のねらいを計画や実態に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動としているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		・園長を中心に組織運営に関する話し合い、職務内容の改善を行う。 ・委員の仕事内容を園長、副園長、主幹保育教諭、各委員のリーダーとして集まり、人数調整や内容の確認を行う。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係り仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			・職員会議では、行事の企画、反省、子どもの共通理解など保育の運営に関することは、しっかり共通理解を図っている。 ・行事の企画では、担当がしっかり集まり話し合いをしている。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス運営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		・2~5歳児保育室が2部屋に分かれているが、職員が積極的に部屋の行き来を行うことで、子どもの交流の幅も広がっている。 ・休憩をしっかり取れていない。(次年度課題)
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は、適切に行われているか。	○			・感染症が広がる恐れがある場合は、延長保育の場所を分けたり、接触をあまりしないようにしたりしている。(職員も同じ) ・必要に応じて、役所や警察の方などに来園してもらい、対策方法や指導を仰いでいる。 ・ほけんだよりで季節の感染症を知らせたり、感染症が出た場合は掲示板を使い、お知らせしている。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(1) 乳幼児や保護者に対する個人情報適正に取り扱っているか。	○			・ファイリングをし、保管をしている。
	研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			・研修参加職員の偏りがないように組んでいる。 ・研修参加後は、研修報告書が復命書を作成し提出する。それを基に職員会議で報告を行い、保育に活かせるようにする。
(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。			○			
(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行なっているか。	○			・安全委員が毎月1回安全チェックを行うとともに、全職員が倉庫整理、チェックも行っている。 ・日々の保育の中で、破損箇所や破損物をその都度報告し、修繕などを行っている。 ・地域の新聞や啓発ポスターなどを掲示している。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	・近隣施設と交流会を行った。 ・定期的に福岡3施設の相互見学研修を行った。 ・小学校との連携では、保幼小連絡会に参加し、進学する子どもの様子や進学後の様子を見たり話をしたりしている。毎年2月には、小学校との交流会に参加している。
		(2) 他施設の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○	
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○	
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日時を設定しているか。			○	・祖父母参観を実施。 ・田植えや稲刈りに参加し、地域の人や他施設の子とも触れ合っている。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		
	子育て支援推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○		・毎月「ミニ参観日」を開催。一般の方向けにも園庭開放を行っている。 ・毎月1回、「親子ルーム」を開催している。 ・「子育て相談」は、随時行っている。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象にした学習の機会を設定しているか。	○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			・毎月1回、園だより、クラスだより、ほけんだより、給食だよりを発行し、子どもの様子やお知らせをしている。また、れんらくアプリを通して、日々の様子も伝えている。
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○			
評外部	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			・前年度、第三者評価を受けた。また年度末には保護者アンケートを行っている。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				